



まつざき真琴

県議会ニュース

日本共産党

鹿児島県議会ニュース
2012年9月9日号
原発調査特集

発行/日本共産党鹿児島県議団 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
★TEL/FAX 286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com ホームページ http://jcp-kagoshima.com
★ブログ『まこっちゃんのいっぺこっぺ奮闘記』http://matsuzakimakoto.synapse-blog.jp/

朝夕の風に、少しずつ秋の訪れを感じる今日この頃です。
今回は、原発問題での調査や申し入れなどの様子をお知らせします。ご意見、ご要望をお寄せください。



放射能被害の実相に学ぶ 飯舘村で現地調査

まつざき真琴県議は、9月1日(土)・2日(日)の両日、福島県飯舘村に、現地調査に入りました。飯舘村に近づくとつれて、バスの中でもカウンターの警報が鳴りっぱなしでした。手前の川俣村では、稲穂が垂れて秋の実りが広がっていましたが、飯舘村では、荒れた田んぼが広がっていました。役場の敷地内には、放射能汚染土砂の仮の仮置き場がありました。土砂が詰まった袋が何カ所か集められ



飯舘村の荒れた田んぼ

ていましたが、中には、袋が破けて土砂がこぼれている袋もありました。その近くでは、90マイクロシーベルトもありました。

一旦、苛酷事故が起きれば、地域全体が、放射能で汚染され住民も住めない、農業も続けられないというようにふるさとを丸ごと奪われてしまいます。

「こんな“異質”な危険を持つ原発は人類と共存できない」その思いを改めて強く持ちました。



役場敷地内の放射能汚染土砂仮置き場

放射能除染土砂の最終処分場の候補地に南大隅町?!



福島の放射能除染土砂の最終処分場の候補地として、南大隅町がテレビの報道で取り上げられました。

日本共産党県委員会とまつざき真琴県議は、県知事に対して、南大隅町への処分場建設に反対することを求める申し入れを行いました。(上写真、8月26日)

31日には、赤嶺政賢衆議院議員秘書と共に、環境省に対して、南大隅町に最終処分場を建設しないことを求める申し入れを行いました。

参加しませんか?



毎週金曜日の夕方、県庁前と九州電力鹿児島支店前で、原発反対の抗議行動が行われています。
デモあり、歌あり、アピールあり。参加しませんか?
(写真は、7/20にデモをするまつざき県議)

9月議会が始まります

11日(火)から、9月議会が始まります。
まつざき真琴県議の一般質問は、
9月20日(木)の10時からの予定です。ぜひ傍聴においでください。

